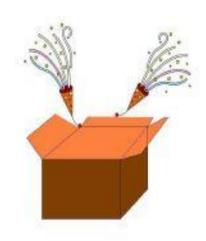


東洋紙工株式会社

2018 年度 環境経営レポート

(対象期間 2018 年5月21日~ 2019 年5月20日)



ダンボールを通じて社会貢献! 環境を考える 段ボール会社!



作成日: 2019年11月20日 更新日: 2020年 2月27日

目 次

項目	ページ
ごあいさつ	3
環境経営方針	3
組織の概要	4
事業・製品の紹介	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
主な環境負荷の実績	6
環境経営目標及びその実績	6
環境経営計画の取組結果とその評価	7
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無	10
代表者による全体の評価と見直し・指示	10
これまでの環境活動の紹介	11

口ごあいさつ

企業活動をすすめるに当たり、環境保全とりわけ地球温暖化対策は さけて通れないと認識しています。 誰かが考えてくれる、自分は関係ないでは済まされないことです。 私たちにできることを「考えよう!」「実行しよう!」をスローガンに 取り組んでいます。

環境経営方針

<環境経営理念>

当社は、ダンボールの加工業を通じて社会貢献を図ります。 リサイクルの優等生といわれる素材「ダンボール」を扱っており、資源の大切さを もっとも認識しています。本業となるダンボールの生産を通じて、地球温暖化問題への 取り組みや地域の環境活動に自主的・積極的に取り組みます。

安全で安心していただける商品を効率よく、無駄なく、タイムリーにお客様に提供することが当社の一番の環境対策と考えて、従業員一丸となって継続的に改善活動に取り組んで参ります。

<環境保全への行動指針>

- 1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
- 2. 創意工夫による省エネルギーにより二酸化炭素排出量の削減に努めます。
- 3. 使用原材料の不良率低減による省資源、廃棄物削減の推進をします。
- 4. 適正な利用により水使用量の削減に努めます。
- 5. 使用する化学物質の適正管理に努めます。
- 6. ダンボールに変更可能な製品開発を進めます。
- 7. 地域や関係団体の環境活動に積極的に参加します。



制定日: 2012年 5月 20日 改定日: 2018年 5月 20日

代表取締役 田村 耕作

更新日: 2019年6月30日

口組織の概要

(1) 名称及び代表者名

東洋紙工株式会社 代表取締役 田村 耕作

(2) 所在地

本 社 大阪府四條畷市西中野一丁目11番32号

本社工場 同上

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 工場長 瀬尾 章二 TEL: 072-878-5541

担当者 事務部 兵田 和歌子 TEL:同上

(4) 事業内容

ダンボールケースおよび紙器・緩衝材の製造

(5) 事業の規模

<u>売上高</u>		396百 万円
		本社及び
		本社工場
従業員	名	23 名
延べ床面積	m²	1,587 m ²

(6) 事業年度 5月21日~ 5月20日

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名:	東洋紙工株式会社
対象事業所:	本社
	本社工場
活動:	ダンボールケースおよび紙器・緩衝材の製造

口事業や製品(商品)の紹介

ダンボール加工で57年。内装箱から物流用外装箱まで、用途に応じたパッケージを製作いたします。 特注品や試作用のパッケージにも対応いたします。CAD設計によるご提案から量産品までワンストップでお答えします。

また、わくわくドキドキする「ダンボールめいろ」や「巨大紙相撲イベント」のお手伝いもしています。



一般ダンボールケース お客様のご要望に合わせて製作いたします。



作品入れ「4ツ切り画用紙対応」 収納性を重視した設計となっています。 弊社ホームページからご購入可能です。

ダンボールの特徴を活かした様々な製品を製作しています。



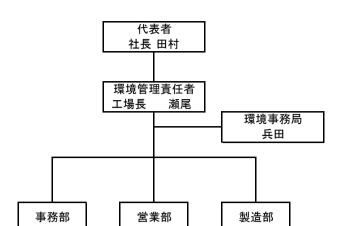
ダンボールめいろ



四條畷市キャラクターの「くっすん貯金箱」工作キット



紙芝居製作キット



山本

田中

林田

更新日: 2018年4月11日

	役割・責任・権限
	・環境経営に関する統括責任
	・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備
	・環境管理責任者を任命
代表者(社長)	・環境経営方針の策定・見直し
	・環境経営目標・環境経営計画書を承認
	・代表者による全体の評価と見直し、指示
	・環境経営レポートの承認
	・環境経営システムの構築、実施、管理
	・環境関連法規等の取りまとめ表を承認
環境管理責任者	・環境経営目標・環境経営計画書を確認
	・環境活動の取組結果を代表者へ報告
	・環境経営レポートの確認
	・環境管理責任者の補佐、の事務局
	・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施
	・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成
	・環境活動の実績集計
環境事務局	・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理
2K-2C T- 1337-3	・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施
	・環境関連の外部コミュニケーションの窓口
	・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備え付けと地域事務局への送付)
	・環境経営計画の審議
	・環境活動実績の確認・評価
	・自部門における環境経営方針の周知
	・自部門の従業員に対する教育訓練の実施
±====	・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告
部門長	・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施
	・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成
	・試行・訓練を実施、記録の作成
	・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚
_ , , , , , ,	・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

口主な環境負荷の実績

項目	単位	2016年	2017年	2018年
二酸化炭素総排出量	${ m kg\text{-}CO_2}$	31,000	54,342	41,982
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	kg	1,350	1,005	682
産業廃棄物排出量	kg	26,000	2,485	1,000
総排水量	m³	1,320	441	458

□環境経営目標及びその実績

		基準値	201	8年		2019年	2020年	
項目	度	通期		通期	評価	通期	通期	
		(基準年)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)	
電力による二酸化炭素	kg-C02	38,314	30,651	29,210	\bigcirc	30,268	29,885	
削減	基準年度比	2011年	80%	76%		79%	78%	
LPGガスによる二酸化炭	kg-C02	3,714	2,748	1,168	\bigcirc	1,114	1,077	
素削減	基準年度比	2011年	74%	31%		30%	29%	
自動車燃料による二酸	kg-C02	12,314	10,960	11,604	×	10,960	10,836	
化炭素削減	基準年度比	2011年	89%	94%		89%	88%	
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	54,342	44,359	41,982		42,342	41,798	
	kg	1,005	674	682	X	663	653	
一般廃棄物の削減								
	基準年度比	2011年	67%	68%		66%	65%	
	t	700.00	644.00	0.00	\bigcirc	637.00	630.00	
廃プラスチックの削減		0	74	50				
	基準年度比	2011年	92%	0%		91%	90%	
	t	1,620.00	1,490.40	1,000.00	\circ	1,474.20	1,458.00	
廃インキの削減	the National Association							
	基準年度比	2011年	92%	62%		91%	90%	
	t	165.00	151.80	0.00	\circ	150	149	
木くずの削減	the National American							
	基準年度比	2011年	92%	0%		91%	90%	
水道水の削減	m³ 基準年度比	441	384	458	X	379	375	
溶剤(シンナー)使用	基準年度 CLkg	2011年 8.146	87% 6.924	104% 2.037		86% 1.792	85% 1.711	
俗別(シン)一)使用 量削減	Kg	6.146	0.924	2.057	\cup	1.792	1.711	
至11/1/2	基準年度比	2011年	85%	25%		22%	21%	
	kg	20.70	19.04	13.77	\bigcirc	10.35	10.14	
POC2使用量削減	_							
	基準年度比	2011年	92%	67%		50%	49%	
環境に配慮した生産活動	行動目標(次項による)							

[※]二酸化炭素排出係数 0.37 kg-CO2/kWh 電力会社の調整後の係数

口環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の環境経営計画

2018年

6,361

9,062

8,635 6,331

6,364

数値目標:○達成 ×未達成 活動:◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

電力による二酸化炭素削減	達成状況		取組約	ま果とその	評価、次年	F度の取組	計画	
数値目標	0	夏場のク-	ーラー使月	別に対し、	事務所、的	全堂ともこ	まめな管理	星をして
・空調温度の適正化(冷房28℃)	0	目標達成						
・不要照明の消灯	0	次年度は					・交換を	
・昼休みの工場消灯・トイレ・休憩室のこまめな消灯	0	検討する。	また、熱	中症対策	も検討した	こい。		
・夜間、休日はパソコン・プリンターの主電源を切る	×							
・空気圧縮機のエア洩れ点検	Δ							
電力(kWh)■2011年 15,000 10,000 5,000 6 小) ,	11 🛭	10∃	18	он Т	э 🗆 🗆	4 B	F 13
6月 7月 8月 9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
2011年 7.996 11.598 10.662 10.767	7.350	7.732	8.354	6.600	9.334	7.955	7.844	7.359

6,222 6,219 6,190

6,020

6,249

6,086

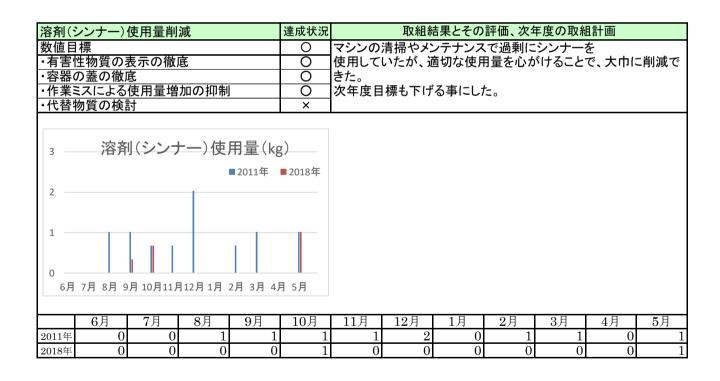
5,207

LPGガスによる二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数值目標	0	食堂のコンロ使用が大きく減り目標に対して大巾な削減が
・温水温度の適正化	0	できた。9月21日の台風でガス置き場の扉が飛んだが、
お茶沸かしの削減	0	ガスタンク及び配管に影響はなかった。次年度は事務所を
ガスストーブのこまめな管理	0	省エネエアコンにする予定。目標も基準年費30%にする。
ガスボンベと器具の点検	0	
LPGガス(㎡) ■2011年 200 0 6月 7月 8月 9月 10月11月12月 1月 2月 3月 4		
6月 7月 8月 9月	10月	11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月
2011年 8 6 6 6	5	
2018年 3 2 2 2	1	2 3 71 116 89 80 20

自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標 ・アイドリングストップ ・効率的なルートで配送 ・エリア別営業活動の見直し	Х О О Д	配送コスト(運送業者依頼)を減らすため、小口配送を営業、工場長が行うことが増加し、目標達成できなかった。
カソリン(L) ■2011年 500 られ、か。か。か。か、か、か、か、か、か、か、か、か、か、か、か、か、か、か、か、		
6月 7月 8月 9月	10月	11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月
2011年 351 800 485 556		
2018年 331 394 494 464	429	372 381 376 399 453 504 402

一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数值目標	X	事務所に共有ファイルサーバーを設置。工場、食堂ゴミは分別に
・分別の徹底	0	より
- 食堂ゴミ削減	Ō	排出袋数は削減できたが、重量は目標に届かなかった。
・帳票見直しによる印刷物の削減	Δ	次年度は個数が減った(6袋→4袋/週)ので市役所の一般ゴミ処
ファイルサーバー導入	0	理
一般廃棄物(kg) 2011年 150 100 50 0 へ も の ハ ト ハ ハ ハ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ		
6月 7月 8月 9月	10月	11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月
2011年 120 129 33 87	89	93 65 44 74 63 94 116
2018年 66 54 58 59	61	60 55 49 56 50 50 64

水道水の削減			達成状況		取組約	吉果とその	評価、次年	丰度の取 約	計画	
数値目標						たが、クー	ーラー用水	く道が増加	したと	
節水シールの貼り付	けとポスター	掲示	0	考えられ						
・ 節水弁取り付け			×	次年度電	気式省工	ニネエアコニ	ン導入を記	†画する。		
自動水栓取り付け			×							
・トイレに擬音装置取	<u>が付け</u>		0							
50			月 5月							
6月 7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
2011年 0	75 0	106	0	65	0	73	0	58	0	64
2018年 56	0 70	0	110	0	82	0	78	0	62	0



グリーン購入の推進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	0	事務用品のウェブカタログにお気に入り品登録をすることで、
・有害性の少ない資材の購入		迷わず定期購入できるようになった。
・省エネ性能の高い電気製品の購入	0	品目を増やすように調査を進めたい。
・燃費のよい自動車の採用	0	文具展などで、最新情報収集も行いたい。
・事務用品グリーン購入比率向上	0	

環境に配慮した生産活動	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・不良率低減	0	ビジネスマッチング展示会(6月・11月)マイドームおおさか。
•稼働率向上	0	および一般向けに市役所主催の「ダンボールコンポスト活動」や
製品そのものがリサイクル品なので、展示会にて		イベントに出展し、ダンボールの特徴をアピールした。
ダンボールの特徴を広報していきたい。		
・目標は年4回以上イベント、展示会を行う。	0	

展示会出展







ビジネスマッチングフェア

ものづくり展

市役所の展示コーナー

実施日: 2019年11月4日

口環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果. 並びに違反. 訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)	
廃棄物処理法	産業廃棄物(廃プラ、木くず等)	
騒音規制法	空気圧縮機	
振動規制法	空気圧縮機	
フロン排出抑制法	業務用空調機	

環境関連法規制等の導守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。 なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□外部からの環境上の苦情・要請等

2018年は1件発生しましたが、適切に対応しました。

口代表者による全体の評価と見直し・指示

2018年度は、6月の「大阪北部地震」、9月の「台風21号」という、大きな災害が発生した年でした。弊社ではケガ人や設備の 大きな被害はなく、ほぼ通常に近い営業ができたのが幸いでした。被害にあわれた方々へはこころよりお見舞い申し上げま す。また、ご心配いただいた皆様へは感謝申し上げます。

CO2の削減について、電力については全体の意識も高まり、目標達成できた。LPGもガスストーブを火力調整機能付きに変 更した効果が表れ目標達成できた。ガソリンについては運送費用の高騰を踏まえ、営業や工場長の配達が増加したことで目 標は達成できなかった。

次年度は老朽化したクーラー(エアコン)を省エネ型の新型へ交換予定。さらなる効果を上げるとともに、職場環境改善に努 める。

安全を考慮し、貨物用エレベータを安全装置(緊急時ストッパー)付に改修した。

マニュットでは、 アとダエ表直(糸芯崎ハド)ハ 「内にはじした。 「持続性可能な社会」のキーワードにより、リサイクル素材で環境にやさしいダンボールは注目が高まっている。 今後も素材の優位性をアピールしていきたい。 まだまだダンボールの活用範囲は広がると考えています。 ITやコンピュータの活用がまだまだ進んでおらず、2度手間な作業も多くのこっている点、社内の情報共有化の点が課題と感

じています。定型業務や仕様書を工夫することでムダを省き、時間と紙の節約を進めたい。

環境経営方針 ☑ 変更なし □ 変更あり 環境経営目標・計画 🛭 変更なし □ 変更あり ☑ 変更なし □ 変更あり 実施体制他

口これまでの環境活動の紹介

1:地震および台風の発生と被害状況報告

本年度は6月に「大阪北部地震」が発生、9月には「台風21号」により、罹災いたしました。

2018年6月18日発生の「大阪北部地震」の被害状況



大きく倒れた事務所横倉庫



変電設備のトランスの 傾きが生じた



地震により、壁とパイプに大きな隙間が 発生した

2018年9月4日発生の「台風21号」の被害状況



事務所屋根の一部に穴が空いた



工場の屋根押えがめくれあがり 大きく破損した



LPG置き場のカバーが突風で 飛ばされた

災害から約1ケ月で修繕できました



変電設備修理



工場の屋根押えの修理



LPG置き場の新カバー設置工事



2018年6月12~13日 「ビジネスマッチングフェア2018」に出展







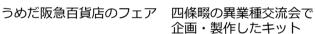


受付のようす

チラシ 東洋紙工のブース 100を超える企業が出展 大阪のものづくり中小企業が出展する展示会です。 2日間にわたり、ダンボールの特徴や弊社の得意分野の紹介をいたしました。

2018年8月1~7日 「古墳・はにわフェス2」に出展 (うめだ阪急百貨店にて)









ミニチュアで再現したキットです

地元の「四條畷市商工会異業種交流会」で企画・製作した商品、「馬型埴輪発掘キット」百貨店の「古墳・埴輪フェス」にて販売し、好評を得ることができました。

2018年11月21日 「ビジネスフェアものづくり展+」に出展







ビジネスフェアものづくり展

東洋紙工のブース

開会式のようす

大阪信用保証協会主催の「ものづくり企業展」 ビジネス講演会も開催され、盛況におこなわれました。

2018年11月28日~29日 「ビジネスチャンス発掘フェア 2018」に出展









ビジネスチャンスフェア

プレゼンテーションも実施 強化ダンボールの緩衝材発表

東洋紙工のブース

ダンボール箱の展示だけでなく、100Kg以上に耐えられる緩衝材の発表も行いました。 発表会では、よしもとクリエイティブエージェンシーの芸人さんと一緒にプレゼンさせてもらいました。

2019年2月17日 「なわて環境フォーラム」に出展







東洋紙工のブース

四條畷市主催の「なわて環境フォーラム」で地球にやさしいダンボールの紹介とワークショップ開催 弊社はリサイクルクイズやダンボール破材でつくる工作コーナーを担当しました。



2018年7月8日 「てくてくマルシェ」(大東市にて)







大東市の企業様(義肢製作会社)で開催。心も身体も健康に!をテーマのイベント 保護者さんが健康診断、健康相談をしている間、ダンボールめいろやダンボール絵馬づくりをしました。

2018年7月28日 「ダンボール工作会」(大東市にて)







大東市の福祉施設様(発達障害児童施設)で「ダンボール工作会」開催 くるくる回るメリーゴーランド風の作品や、ビー玉コロコロ転がす作品など、 アイディアいっぱいの作品ができました。

2018年8月19日 「紙芝居ワークショプ」(大阪市鶴見区にて)







大阪市鶴見区(こどもホスピス様)で、紙芝居師さんのワークショップに素材協力 紙芝居形式で、自己紹介の作品を作ったり、創作紙芝居を製作しました。 紙芝居師さん方の丁寧な指導で、病気を持つお子さんも、その兄弟さんも たのしく作品作りができました。

2018年8月22日 「ダンボール工作 B-dan-go!」







四條畷市のこども園様で卒園者さんと「ダンボールB-dan-go!」の製作 夏休みの工作会として創造性の高い作品ができました。







2018年7月24日及び8月28日







四條畷市生活環境課主催の「段ボールコンポスト」講習会のお手伝い ダンボールコンポストとは

ダンボール箱に基材のビートモスとくん炭を使って生ごみを削減し、たい肥にする、取り組みです 広いお庭も必要なく、軒先やベランダで自然の力を実感できます

2018年11月25日 「ダンボールであそぼう!」







四條畷市立小学校で子供会の「ダンボールであそぼう!」開催

巨大紙相撲大会も行いました

低学年から高学年まで小学生のみなさんと、ダンボール工作やダンボールハウスでふれあいました。 高学年のおにいさんおねんさんが、低学年の子供たちにやさしく指導してくれました。

2018年年度 「ぼくらのワイン 活動」に参加



自分たちで育てたブドウで造る「ぼくらのワイン」 環境や自然のすばらしさを実感し、感謝できる活動です。 大阪の産品であるぶどうを、地域のみなさんの軒先や庭で育てて、最後はワインにしています。







2019年2月24日 「すみよし湯ズニーランド」









大阪市住吉区「すみよし湯ズニーランド」でダンボール紙相撲やビュンビュンゴマのお手伝い

地域のみなさんが集う場「銭湯」を愛する方々が企画した地域イベントです。 のれんめいろ、桶カーリングなど盛りだくさんの内容でした。

2019年2月24日 「チャリティ歴史&健康ウォーク」









堺市の「チャリティ歴史&健康ウォーク」にて「ダンボール前方後円墳を作ろう!」開催

本年度世界遺産に登録された「百舌鳥・古市古墳群」のある堺市で開催されたウォーキングイベントです。 弊社はダンボールで「前方後円墳を作ろう!」を開催いたしました。 古代に想いを寄せた素敵な作品ができました。













2019年2月に取材を受け環境省の「ESG金融」啓蒙ビデオに出演させていただきました。





全体で22分ほどにまとめられたビデオです タイトルは「今、なぜESG金融なのか?」です YouTube参考アドレス<u>https://youtu.be/BzxxMrSW1g4</u>



弊社はChaputer13で紹介いただきました。 YouTube参考アドレス<u>https://youtu.be/Xr-EuxKUGMI</u>

東洋紙工株式会社は、リサイクルの優等生であるダンボールを加工し、ご利用いただくことで社会とつながり、持続可能な社会の実現に向けて進んでまいります。当社は、世界共通の目標であるSDGsに掲げられた目標の達成に向けて、事業活動を通じて貢献していきたいと考えております。

SUSTAINABLE GOALS



SDGsとは

SDGsとは、「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」の略称で、2015年9月に、国連で「持続可能な開発のための2030アジェンダ」として採択されたものです。SDGsは「すべての人々にとってより良い世界をつくる」ことを目標に、その実現に向けて全ての国連加盟国に取組みが求められるとともに、政府だけではなく企業にも主体的に取り組むことが求められています。